

観て・聴いて・触って

世界の影絵アート体感イベント

WORLD SHADOW ART FESTIVAL

- ◆ Stage
- ◆ Exhibition
- ◆ Workshop
- ◆ Music



参加アーティスト・出演者

望ノ社

Mochinosha

他に類を見ない「生で観るアナログ映画」を作り出す、カナダ人と日本人による影絵カンパニー。これまで世界8か国40都市以上で上演。国内外での受賞歴多数。



マジカマメジカ

Magica Mamejika

インドネシアの伝統芸能である「影絵芝居ワヤン・クリ」を現代的に表現する、インドネシア人と日本人による影絵ユニット。インドネシア楽器であるガムランの演奏と共にステージを創出。



インドネシアの楽器・ガムランの演奏家
西田 有里 (マジカマメジカ)

フリーアナウンサー
塩原 桜

1/27

2024

14:00-17:30

越谷市
中央市民会館劇場 &
ギャラリー

主催: 人形劇団 望ノ社
助成: 芸術文化振興基金
後援: 越谷市、越谷市教育委員会、
埼玉県国際交流協会
協力: NPO法人
子ども広場草加おやこ劇場

WORLD SHADOW ART FESTIVAL

2024 1/27 14:00-17:30

Schedule	
14:00	Open (Exhibition/Workshop)
14:30-14:45	Music
15:00-15:30	Stage1 「さるの温泉」 マジカマメジカ
15:35-15:50	Music
16:00-17:00	Stage2 「Shadow Necropolis 影の王墓」 望ノ社
17:30	Close

Stage

まるでアニメーションを生で観ているような
最高の影絵ファンタジー!

◆ SHADOW NECROPOLIS ◆ 影の王墓 望ノ社

ヒーローを夢見る女の子・ミネルヴァ。夢の中では不思議な影の王国に行き来する力を持つけれど、現実ではごく普通の小学生。ある日、クラスに転校生がやってきた。遠い国から来たというその子は、毎晩おそろしい悪夢に苛まれているという。ミネルヴァは転校生を救うべく、影の世界の冒険へと出発する。



インドネシアの伝統芸能を進化させた
オリジナル影絵劇。

◆ さるの温泉 ◆ マジカマメジカ

インドネシアから日本に遊びにやってきた猿が、初めて見る温泉に入ってみることにしたのはよいのですが、勝手に分からず戸惑うことばかり。猿は温泉を楽しむことができるでしょうか? インドネシアと日本の文化の違いをコメディタッチで楽しく表現。



Exhibition

マジカマメジカと望ノ社の劇中で使用する
オリジナル影絵人形で創られた「光と影の世界」。
フォトスポットもあります。

Workshop

影絵人形をつくって影であそぼう!
望ノ社デザインの型紙から
影絵人形をつくり、影あそびをしよう。
よりチャレンジしたい人は
オリジナルの人形を作ることもできます。
※フェスティバル入場者無料

Music

インドネシア楽器であるガムランの生演奏。
インドネシア・ジャワの文化/芸能を
もっと身近に。

Staff

企画制作
宣伝美術
広報
音響
舞台監督・撮影

山下 円 (doublet)
岸田 僚子
関之山 亜澄
Pacific Art Center
石曾根 有也 (doublet)

主催: 人形劇団望ノ社
助成: 芸術文化振興基金
後援: 越谷市、越谷市教育委員会、
埼玉県国際交流協会
協力: NPO法人子ども広場草加おやこ劇場



チケット

人形劇団 望ノ社 Webサイト受付
www.mochinosha.com/shadowartfest
一般券 2,800円
U22割引券* 1,000円 *22歳以下に適用

詳細はこちら



お問い合わせ Email: info@mochinosha.com (望ノ社)
Tel: 050-6866-3230

会場

越谷市
中央市民会館劇場 &
ギャラリー
埼玉県越谷市越ヶ谷
4丁目1-1

越谷市中央市民会館
越谷駅東口より徒歩7分



越谷市役所